

# 傷撮影の手引き

榆陵祭実行委員会

## <概要>

榆陵祭終了後に使用した教室等に傷があった場合、大学から損害賠償を求められる場合があります。そういった事態が発生した時に、指摘された傷が榆陵祭期間中についたものでないことを証明するために傷撮影を行ってください。

昨年同様、傷撮影した写真の提出は義務づけませんが、トラブル防止のため必ず傷撮影は行ってください。

## <持ち物>

傷撮影の手引き（本紙）、準備ガイドブック、スマートフォン

## <手順>

1. 使用する教室名のプレートを撮影してください。
2. 以下の場所を撮影してください。

- ・黒板側
- ・窓側
- ・後ろ側
- ・廊下側
- ・教室前廊下
- ・(天井)
- ・(床)

※（）内について、装飾を施さない場合の撮影は必要ありません。ただし、あまりに目立った傷がある場合は撮影してください。

3. 撮影した写真が教室のどの部分であるかわかるようにして下さい。

## <Q&A>

- ・撮影した写真はいつ使うのですか？

→榆陵祭3日目の撤収時、新しい傷が増えていないかを確認するために使います。

- ・傷が増えていたらどうなるのですか？

→提出していただいた装飾誓約書に基づいて、修復にかかる費用を全額負担していただきます。

## <お問合せ先>

傷撮影に関してご質問等がございましたら、[okunai@hokudaisai.com](mailto:okunai@hokudaisai.com) にご連絡ください。